

## 平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	乳児保育専門研修
日 時	8月26日（水）1・2限目
担当科目名	乳児保育の意義、子どもの最善の利益の保障
担当講師名	豊田和子
講義のあらまし （200字程度）	1 限目「乳児保育の意義」 なぜ、いま、乳児保育が重要になっているのかについて考える。我が国の乳児保育の歴史を振り返り、最近の乳児保育政策の動向を知り、乳児保育の新たな課題を理解する。 2 限目「子どもの最善の利益の保障と乳児保育」 「子どもの最善の利益」とは、乳児保育の場合、どういうことを意味するのか、それを保障するためにはどのような課題があるのか、施設環境の改善や保育士の質的な向上の問題についても考える。
持ち物・服装等注意点	
受講に際しての注意点・事前準備等	演習形式もいくらか取り入れるので、受け身の学習ではない姿勢で受講してほしい。

## 平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	乳児保育専門研修
日 時	8月26日（水）3・4限目
担当科目名	保護者との連携
担当講師名	安部 孝
講義のあらまし	<p>まず、保育所保育指針等に記されている、保護者との連携に関する考え方や展開について理解します。</p> <p>その際、事例をもとに理解を深めるようにします。</p> <p>また、保護者との連携を、家庭や地域との「つながり」という視点でとらえ、保育者と保護者とが共有していくべきことや子どもに対する理解、思いなどについて考えます。</p> <p>あまり具体的な関心や方法にとらわれず、日常、保育者として各人なりに心に留めておくべきことを一緒に考えたいと思います。</p>
持ち物・服装等注意点	筆記具、冷房がかかっているため羽織れるものなど座学ですので、必要に応じてクッション等ご用意ください。
受講に際しての注意点・事前準備等	特にありません。

## 平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	乳児保育専門研修
日 時	8月27日（木）1・2限目
担当科目名	乳児保育の環境・保育士の連携【演習】
担当講師名	南 元子
講義のあらまし	<p>1限目はまず、世界と日本における乳児保育の歴史を振り返って見ることにする。</p> <p>私たちが抱く「子ども観」がどこから来てどのような意義があるのか、そして現代の保育現場で行われる様々な活動の「なぜ？」を保育の歴史から学び理解する。</p> <p>2限目は様々な地域から集まってくる保育士の先生方の情報交換の場としたい。乳幼児保育の技能を多くの先生方と共有する場とする。</p>
持ち物・服装等注意点	特になし
受講に際しての注意点・事前準備等	特になし

## 平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	乳児保育専門研修
日 時	8月28日（金）1・2限目
担当科目名	指導計画と保育の記録【演習】
担当講師名	柴田智世（名古屋柳城短期大学）
講義のあらまし	<p>保育課程、指導計画には、私たちが「子ども」をどのような存在として捉え、どのような保育を目指しているのかという根本的な問いが描き出されるものである。そこで、それらを実現する方法について考え、具体的な指導計画の立て方について学ぶ。</p> <p>また、指導計画を作成するためには、子どもを観察するところから始まるため、観察の方法と記録の仕方についても理解を深める。</p>
持ち物・服装等注意点	特にありませんが、季節柄、会場の室温調節が行き届きにくい場合がありますので、衣服の調節ができる物を着用されることをお勧めいたします。
受講に際しての注意点・事前準備等	特にありません。

## 平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	乳児保育専門研修
日 時	8月28日（金）3・4限目
担当科目名	乳児救急（演習）
担当講師名	主担当 山田恵子 副担当 大村政生、有我 夏美、松尾佳胤
講義のあらまし	<p>近年、保育所は就学前の子ども達が生活する場として広く利用されてきています。保育所は子どもが安全に過ごせる場所でなければなりません。窒息や溺水による事故や死亡事案も報告されており、保育所における安全対策や事故発生時の対応として保育士への小児一次救命処置の教育は重要な課題であるといえます。</p> <p>そこで今回は、子どもの事故の特徴や最近の事案、事故予防について教授し、小児一次救命処置について乳幼児のモデル人形を使った演習を行い事故予防と事故発生時の適切な対応について一緒に学んでいきたいと思います。</p>
持ち物・服装等注意点	動きやすい服装、タオル、水分を準備されるとよいです。
受講に際しての注意点・事前準備等	演習があります。当日、体調に不安のある方は申し出てください。 Ex) 腰痛がある、手を怪我している、風邪気味など